

中央水みらいセンターで、



「下水処理施設体験ツアー」

を開催しました！！

北部流域下水道事務所

水処理屋上の太陽光発電施設

8月18日（日）に安威川流域下水道 中央水みらいセンター（所在地：茨木市宮島 3 丁目 1-1）にて、「下水処理施設体験ツアー」を開催しました。参加者は、事前に応募いただいた117名（23家族）の中から厳選に抽選した小学生とその保護者の計56名（12家族）です。大人数のため2班に分け、センター内の水処理施設・汚泥処理施設の見学と、汚水を浄化する微生物の観察・パックテストによる水質試験を交互に行いました。

ツアー後のアンケートでは、「下水道管にできるだけ油を流さないように気をつけます！」「汚泥を焼却しているなんて初めて知った！」といった感想をたくさんいただきました。

〜〜 当日の様子 〜〜

下水道のおはなし



↑ 下水道の仕組みを説明。参加者多数のため、会議室は満員です。

中央操作室見学



水処理施設見学



流入水、生物反応水、処理水を見せながら水処理を説明するセンター長

管廊

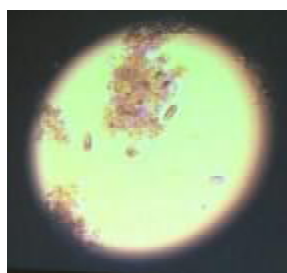


↑ 地下管廊の配管の多さにびっくり！

溶融炉見学



↑ 汚泥処理施設があることを知らない方がほとんどでした。



微生物観察



↑ 当日採水した水を使って微生物を観察。たくさんの種類を発見できました。保護者の方も真剣！

その他、透視度試験、太陽光発電施設見学など

→ 赤いキャップの下水道ボランティアの方々とは会場準備する所長。ありがとうございます。



大阪府下水道マスコット

Q 水くん見学



↑ 処理水有効利用施設である Q 水くん。1回で 2m^3 給水します。

パックテスト



↑ パックテストでCODを調べます。処理水・川の水は何色になるかな？



下水道に関する説明10分、水処理・汚泥処理施設見学1時間、微生物観察及びパックテスト50分を含む、全体でおよそ2時間30分のツアーでした。なお、当日は、OBの下水道ボランティアの方々にもスタッフとして応援いただきました。来年度以降も実施します。

また、来年2月には、高槻水みらいセンターにて「下水処理施設見学と野鳥観察会」を開催しますので乞うご期待！